

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNO.																				
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	No.1		調査位置			北緯	37° 01' 29.0000"			
発注機関	大田原土木事務所			調査期間	2008-12-01 ~ 2008-12-04		東経	139° 56' 53.0000"		
調査業者名				主任技師			現場代理人			
孔口標高	488.66 m	角度			地盤勾配			使用機種	ハンマー 落下用具	
総掘進長	8.35 m						試験機	エンジン		
								ポンプ		

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験	掘進月日
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N	値					
488.26	0.40	0.40		礫混じりシルト (M-G)	黒色		軟らかい	盛土層。含水中位。20-100mmの礫混入。含水、粘性共にやや高位。有機物を混入。	現世	1.15	1	1	2	30	2					
486.86	1.40	1.80		シルト (黒ボク) (M)	黒〜黒褐		軟らかい	含水、粘性共にやや高位。		1.45	1	1	2	30						
486.56	0.30	2.10		砂礫 (GS)	ロ・ム 暗茶褐		軟らかい	含水、粘性共にやや高位。含水下位。20-60mmの角礫、亜角礫主体。マトリックスは、粗、中砂が主体。3.00m付近より所々薄くシルト質砂を挟む。4.00m-5.00m間コア長15cm程度の玉石を混入。	更新世	2.15	17	17	16	50	9	29	>50			
										2.44										
										3.15			10	50	6	26	>50			
										3.41										
										4.15			7	50	3	23	>50			
										4.38										
										5.15			10	50	5	25	>50			
										5.40										
										6.15			16	50	5	15	>50			
										6.30										
										7.15			7	50	4	24	>50			
										7.39										
										8.15										
										8.35			24	50	26	20	>50			